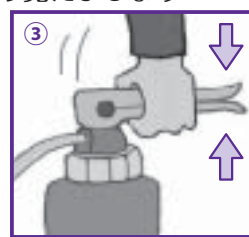


みんなを守る 119

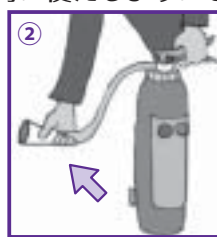
火災は最初の消火が大事!

消火器あれこれ

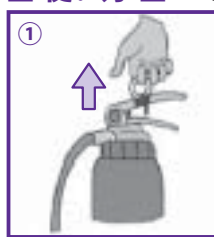
レバーを強く握って噴射し、ほうきで掃くように消化する



ホースを外して火元に向ける



火元まで運んでから安全ピンを指にかけ、上に引き抜く



維持と管理

耐用年数は? 消火器のタイプによっても異なりますが、耐用年数はラベルに表示されており、概ね8年です。
点検は? 消火器は使用しなくても、年数がたってくると機能が劣ってくるので日ごろの点検が必要です。

点検箇所

- ・ラベルに標示されている耐用年数は過ぎていないか?
- ・本体容器に錆や変形は無いのか?
- ・ホースにひび割れやつまりは無いのか?
- ・ゲージ付きのものは圧力計の針の位置が正常範囲にあるか?

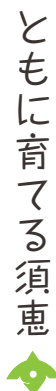
急な大雨に気をつけましょう!

毎年、全国で海や川での水の事故により子どもたちが犠牲になっています。急激な水かさの増加により、普段穏やかな川でもたちまち危険な川に変貌することがあり大変危険です。



空が急に暗くなったら要注意! 特に山の天気には注意しましょう

ともに育てる須恵 須恵町を未来に残すために



須恵町の総面積は16・33平方キロメートル。東部と北部には若杉山と岳城山、北西部と南部には平野が広がる緑豊かな町です。この町とそこに住む人たちの環境と安全を守り、須恵町を未来に残すために、自らの意思で活動をされている人たちが大勢いらっしゃいます。

そこで、その活動を続けられている人たちを紹介しています。

今回は、須恵中学校の近くで子どもたちの身守り活動をされている田原重美さん(大島原区・60歳)です。



明るく言葉を交わしながら活動される田原さん

活動内容は

活動は、須恵中学校のプール裏の交差点で、子どもたちの登校時の身守りをされています。また、これ以外にも、ここを通る人や車の安全のために交差点全体の身守りをされています。

きっかけは

田原さんは、商店を営まれている関係で朝起きるのが早く、また、約6年ほど前から青果市場が月2回水曜日が休みになりました。このため、市場が休みの日は時間がもったいないということで、この活動を始められました。

活動を始めて感じたことは

活動は、「おはようございます」とか「ちよっと待ってください」とか「はい、いいですよ」と、ここを通過する人や車と言葉を交わしながら行われていました。

田原さんは、「ここは、子どもたちが22人か23人通ります。また子どもたちは、とても元気よくあいさつをします。ここは、見通しの悪い交差点のうえ朝は車が多い場所です。また、前方に信号機があり、信号が青色のときは駆け込もうとする車が多いので危険ですよ。」と話されていました。

No.02

5月 わくわくデイサロン 6月

65歳以上 男女とも募集しています 初めての方大歓迎!

20日(水)
陶芸(定員25名まで)
講師 光安 逸子 先生
自己負担金 500円



3日(水)
わくわくお楽しみ会
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 300円



22日(金)
いけばな
講師 健康福祉課 南里
自己負担金 500円



5日(金)
さくらアート
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 500円



27日(水)
ハンドベルと懐かしい唱歌
講師 高間美奈湖 先生
自己負担金 300円



10日(水)
ケアビクス
講師 林崎万里子 先生
自己負担金 300円



29日(金)
さくらアート
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 500円



12日(金)
塗り絵
講師 健康福祉課スタッフ
自己負担金 200円



- 申込資格 65歳以上で町内に住所を有する人
- 開催日時 水・金曜日の朝(10:00~12:00)

- 場 所 地域活性化センター1階
- 定 員 30人 ※予約が必要です。
- 申込み・問合せ先 健康福祉課 ☎932-1151(内線126)

(※旧ボランティアセンター)

粕屋警察署だより

須恵

治安天気図



1月 2月

